

# イエシロアリ

## 特徴と生態



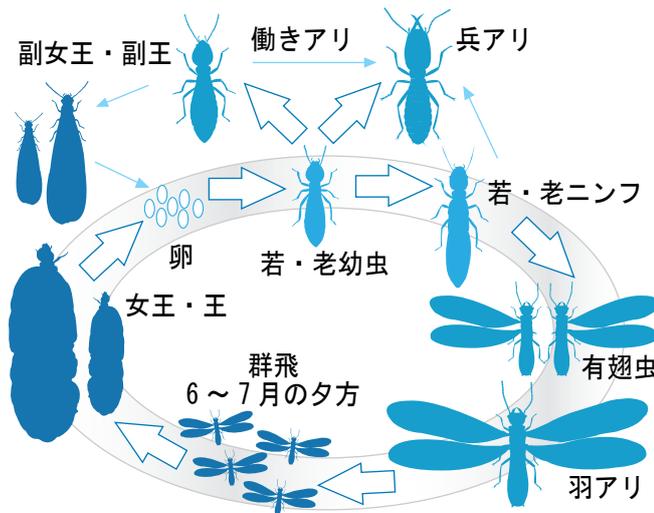
- 体長…女王アリ：28～30 mm  
羽アリ：7.4～9.7 mm  
兵アリ：3.8～6.5 mm  
働きアリ：3.5～5.2 mm
- 体色…羽アリ：頭部は暗褐色で他は黄褐色  
兵アリ：頭部は淡褐色で、他は乳白色  
働きアリ：乳白色
- 基本的な生態は、ヤマトシロアリと同様で、女王・王（生殖虫）、副女王・副王は（副生殖虫）、働きアリ、兵アリなど階級があり、それぞれの役割分担で生息しています。

本種は、ヤマトシロアリと違い、建物や地中に加工した大きな塊状の巣をつくります。寒さに非常に弱いため、暖かい地域にしか生息していません。羽アリの群飛時期は、6～7月の夕方から夜に行われています。光源に集まる習性（走行性）のため、灯火に多数の羽アリが集まる光景を目にすることがあります。また、水分を運ぶ能力が優れているため、乾燥した木材を湿らせて害を与えながら営巣することもできます。

## 分布と発生場所

- 湿潤な木材を好み、建物土台部分などに大きな被害をおよぼしますが、国内での生息は、北限で千葉県房総半島あたりで、四国、九州、沖縄と、グアム、ハワイ、ブラジルなどのあたたかい所に分布しています。

### ● サイクル図



### ● 分布図



### ● 発生時期



## 被害

- 他の種と同様に、木造建造物の土台から喰害する種でありながら、他の種と比べて加害速度が比較的早く、大きな被害になることが多いです。

## 駆除

- 駆除方法はヤマトシロアリと同様ですが、こちらも一般の方による駆除は難しいため、巣を見つけたら早めに専門業者に処理してもらう事をお勧めします。